校長室だより



すまいる プラス 1





半田市立亀崎小学校 発行者:橋本 寛也

7/20 終業式にて「のびろ!かめっ子!」

今日で1学期が終わります。4月のときと今の自分はどう成長したでしょう。どの子もできるようになったことがいくつもあったのではないでしょうか。人は「できるようになりたい・もっと上手くなりたい・〇〇をもっとがんばる」と思うことで、夢中になって励むことができます。好きなことに夢中になってこれからも、もっともっとのびていきましょう。

ところで亀崎に来てこの1学期を振り返ってみると、いろいろな活動や行事など、それぞれに関連するあるキーワードが!いや、共通する数字が思い浮かびました。その数字とは、「3」です。日本人にはとても馴染みのある数字です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず中止してきた行事ですが、今年度は「3年振り」に…!開催した行事が亀崎地区でもいくつもありました。そのなかでも「潮干祭」が3年振りに開催されたことはみんなも覚えていることでしょう。学校では、3年振りに「PTA総会」も行いました。今週の土日に行われる「夏祭り」も3年振りの開催となります。本当に「3」という数字が今年はよく感じられます。まだまだこれから夏に向けて感染拡大が心配されますが、3年振りにできることが戻ってきてくれることを信じたいです。

いよいよ明日から夏休みが始まります。学校では、「かめっ子ABC」をキーワードに生活をしてきたはずです。夏休み中でも、おうちでも、地域へ出かけても、どこでも、「かめっ子ABC」を意識した生活をしましょう。誰にでもできる「小さなことを積み重ねる」ことがすごいことにつながっていきます。そのために、校長先生からみんなにお願いがあります。それは「のびろ!かめっ子夏休み限定『 My 7 (セブン)ルール』」です。夏休みだからこそ、「がんばれること・やってみたいこと・できるようになりたいこと」があります。夢中になれることを一つでも見つけて、この夏休みでぐん~とのびてほしいです。そのためにも、この夏をどのようなルールのもとで過ごすかがとても大事になります。自分がのびていくための7つの自分だけのルールを自分で決める。その決めた7つのルールを必ず意識して生活する。そのための「My7ルール」です。(例えば)①自分からあいさつをすること ②毎日〇時間は自分から勉強すること ③おうちの人に感謝の言葉、ありがとうを伝える ④… ⑦…などなど。ぜひこの「My7ルール」に取り組んでほしいです。

そして、気になるのが数字「3」です。日本には「3」の入っていることわざがいくつもありますが、ぜひこの「3」が悪い意味で「3日坊主!」とか「3度目の正直!」とか「仏の顔も3度まで!」とかにならないように…。「早起きは3文の得」「石の上にも3年」など、前向きな「3」でありたいですね。

最後にもう一つ大事なお願いがあります。この夏休み、かめっ子たちが大きな病気やけがをすることなく、交通事故にも遭わず、熱中症にもならず、新型コロナの感染予防を心がけ、健康で元気に過ごしてください。そして、9月、再び笑顔いっぱいで亀小に戻ってきましょう。

1学期にがんばったこと「児童代表スピーチ」

☆1年2組 木下侑香「1がっきにがんばったこと・2がっきにがんばりたいこと」

わたしは、小学生になってやりたかったべんきょうをがんばりました。お友だちや先生とやったじゅぎょうは、とてもたのしかったです。ほうかに、友だちとアスレチックでいろいろなあそびをしてたのしかったです。2がっきになったら、べんきょうがむずかしくても、たのしくがんばりたいです。小学校ではじめてのうんどうかいがあるから、すごくたのしみです。がんばりたいです。

☆2年2組 秦 顕真 「本をいっぱい読んだ」

ぼくは、本をいっぱい読むのをがんばりました。どうしてこれをがんばったかというと勉強が好きで、いろんなことが知りたいからです。よく読んだ本は、科学できな本です。読むといろいろなことに気づきました。好きな本は「ビーカーくんとすごい先輩たち」です。好きなところは、ビーカーくん先輩のグリフィンビーカーを見つけるところです。2 学期もたくさん本を読みます。夏休みもおうちでいっぱい読もうと思います。

☆3年1組 安倍心絆 「友だちとのきょうりょく」」

私が1学期で1番楽しかったことは、図工の「くぎうちトントン」です。金づちを使うのがはじめてだったのでこわかったけれど、グループの友だちといっしょにやっていくうちに楽しくなりました。私が上手にくぎがうてなくてこまっていると、友だちが「くぎが少し曲がったら横からうつとやりやすいよ」と教えてくれました。そしたら、早く上手にできたのでとてもうれしかったです。私は図工が好きなので、2学期も楽しみです。また友だちときょうりょくしてがんばりたいです。

☆4年2組 棟方朱里凪 「70日間の中でのお話」

私は算数が嫌いでした。3年生の時から頭を使う授業が苦手でした。でも、4年生になって、友達や先生が分からないところを優しく教えてくれたり、一緒に計算してくれたりしました。だから、だんだんと算数が楽しい!という気持ちがわいてきました。嫌いだった算数も今では、大好きな教科になりました!これから先、4・5・6年生と過ごしていく中で、もっともっと算数の勉強をして頭がよくなるように努力していきたいです!

☆5年2組 佐野琉夏 「家庭科で学んだこと」

私が1番がんばったことは、調理実習です。5年生になって家庭科が新しく授業に入って、調理実習できるかなと思ったけど、できてうれしかったです。最初は作れるか不安だったけど、いろいろ工夫して作り、完成したときはうまくできました。しかし、洗い物や後片付けが大変でした。そう思うといつも、お母さんやお父さんは大変だなと思ったので、感謝の気持ちを伝えたいと思いました。初めてだったので、緊張もしましたが、やれてよかったです。家庭科を学ぶことでいろいろと分かり、すごく役立ちました。今年はキャンプがあって、カレーも作るので、自分たちだけでできるか不安です。そのために練習をしっかりして完ぺきにできるようにがんばりたいです。キャンプファイヤーも楽しみたいです。キャンプも成功させて2学期もがんばりたいです。

☆6年3組 間瀬梨里愛「努力が成功につながった」

六年生になり、初めてのマット運動で私は、三つの組み合わせ技をみんなに見せる授業で前方倒立 回転跳という技を行いました。その前の授業で、先生に技を教えてもらいました。最後の日のために 必死に練習し、最初はきれいに回ったり立ったりすることができなかったけれど、練習していくうち にできるようになりました。最後の授業の日、私はみんなの前で、前方倒立回転跳をすることができ ました。友だちが「すごかったよ」と、言ってくれて嬉しかったです。必死に努力し、練習を積み重 ねていくことが正解だったことを確信することができました。